



「新年度を迎えて」

校長 村山 大介

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に御理解、御協力いただき、誠にありがとうございます。4月6日（木）に令和5年度第1学期始業式、本日入学式を挙行し、新たに48名の新入生を迎えて、新年度をスタートすることができました。

入学式で新入生に三つの約束をしました。「時間を大切にする」「人を大切にする」「夢をもつ」の三つです。

一つ目 「時間を大切にする」 高等部の3年間はあっという間に過ぎていきます。時間は与えられるものではなく、自ら作るものです。その貴重な時間を、社会に出るための準備に使ってください。

二つ目 「人を大切にする」 友達との出会い、様々な人との出会いの中で、人を大切にすることを学んでください。

三つ目 「夢をもつ」 将来の夢をもつことは大切なことです。夢があればどんなことにも頑張ることができます。そして、努力すれば夢はかないます。夢の実現、目標の達成に向けて努力することは、とても素晴らしいことです。

この三つの約束を、新入生以外の2, 3学年の生徒のみなさんにも実践してほしいと思います。

これらの実践の中で、葛飾特別支援学校生徒一人一人の心の育成に取り組めます。



「4月1日以降の新型コロナウイルス感染症の感染防止対応について」

4月1日以降、学校では次のように新型コロナウイルス感染症感染防止の対応を行います。

- ・生徒及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とします。
- ・登下校時の通勤ラッシュ等混雑した電車やバスを利用する場合、校外学習等で医療機関や高齢者施設等を訪問する場合など、マスクの着用が推奨される場面においては、生徒及び教職員についても、着用を推奨します。
- ・基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望することや健康上の理由によりマスクを着用できない生徒もいることなどから、学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにします。また、生徒の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう適切に指導します。
- ・教育活動の様々な場面での今後の感染症感染防止対策や、5月8日以降、感染症法上の分類が2類相当から5類相当に変わることに対応した教育活動については、改めてお知らせします。教職員一丸となって、安心安全な教育活動の推進に努めてまいります。御理解、御協力をお願いいたします。

「スタートを迎えるにあたり」

副校長 今野 昌人

本校の桜は、例年より早く満開を迎え4月になると桜の花びらが校舎の周辺を桜色に染めていました。花壇の花々も咲き誇り葛飾特別支援学校も元気に春を迎えております。新入生の皆さん入学おめでとうございます。新2年生、新3年生の皆さん進級おめでとうございます。4月からは新たな環境で全員がスタートします。新入生は高等部での学校生活が始まります。2・3年生の皆さんは新たな学級や先生方と学校生活をスタートさせます。期待に胸を膨らませている生徒や少し緊張している生徒もいるかもしれませんが、葛飾特別支援学校には共に学ぶたくさんの友達と、生徒一人一人の学びを応援するたくさんの教員がいます。チーム葛飾特別支援学校の仲間として、皆で学校生活を充実させていきたいと思っております。また、これまで新型コロナウイルス感染症予防対策に伴い制限のあった学習活動も段階的に再開されます。学校生活がより充実できるように、そして、一人一人が目標に向かい希望進路の実現ができるよう保護者の皆様と連携を密にして取り組んで参りたいと思っております。今年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

学校便りは音声でも確認できます。



学校便りは配布時期と学校サイト掲載日がずれる場合があります。